

安芸市における水道施設管理の効率化

ルポ

高知県安芸市上下水道課は今年3月から、市内の水源地・配水池など13カ所（上下水道7カ所・簡易水道6カ所）で、インターネットによる遠隔監視を実施している。同市では監視設備の老朽化対策や維持管理費の削減などを図るため、技術提案型の総合評価落札方式で、小松電機産業（本社・島根県松江市）を選定した。設備は順調に稼動しており、評価も高い。本紙では同市の施設管理の取り組みなどをルポした。

安芸市の水道水源は

ほとんどが地下水で、

水源地9カ所（上水道3カ所・簡易水道6カ

所）で取水している。

同市では從来、水源地

を専用回線で遠隔監視

してきた。ただ、設備

の老朽化に伴い、不具

合が発生するようにな

り、故障停機によって

は部品調達に時間を要

していた。

「平成18年度ころか

ら設備更新を検討し、

情報収集に努めていた

ようです。私は平成20

年4月に上下水道課に

配属され、各企業の説

明でインターネットによ

る遠隔監視を知りま

した」と説明するの

は、梶原和人・同市上

水道課長

が、業務に必要である

と判断すれば、積極的

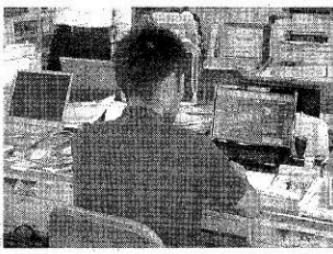
に採用すべきだと思

います。むしろ、従来製

品へのこだわりをい

かになくなすことができ

るのではないかでしょう



水源地などを遠隔監視 提案は維持費などを重視

下水道課上水道係長。

同市では近

隣事業体の遠

隔監視設備を

確認などを行

つた。その

後、遠隔監視

設備の更新に

関する仕様書

を作成し、技

術提案型の総

合評価落札方

式で、企業を

選定すること

にした。

「1次の書

類審査には6

社が参加しま

した。管理体

は、パソコン

や携帯電話で

遠隔監視で

ホームページを閲覧する感覚で

ます」

と締めくづった。

バスワードがあれば、誰でも容易に監視できます。ホームページを閲覧するような感覚に近いですね。また、異常時には警報メールが送信され、企業ともパソコン上で同じ画面を見ながら相談できます。近年では高速道路網も整備されており、安芸市と松江市との距離も問題ないと考えていました」と（梶原係長）

これまで、企業が遠隔監視設備を導入する際の課題として挙げられるのが、費用面での負担です。一方で、監視料金は年間約100万円程度と算出されています。この費用は、年間の維持費よりも低くなる可能性があるため、遠隔監視設備の導入がコスト削減につながる可能性があります。

一方で、監視料金は年間約100万円程度と算出されています。この費用は、年間の維持費よりも低くなる可能性があるため、遠隔監視設備の導入がコスト削減につながる可能性があります。